

## ■ 外付オプション：小型防水電極（非接触防水タイプ）IP67対応

マスターシリンダ  
model SWRZ0 **W** 0-M  
                  **WX**

W： NPN 仕様  
WX： PNP 仕様

ツールアダプタ  
model SWRZ0 **W** 0-M

ツールアダプタ用は、  
NPN/PNP共通です。

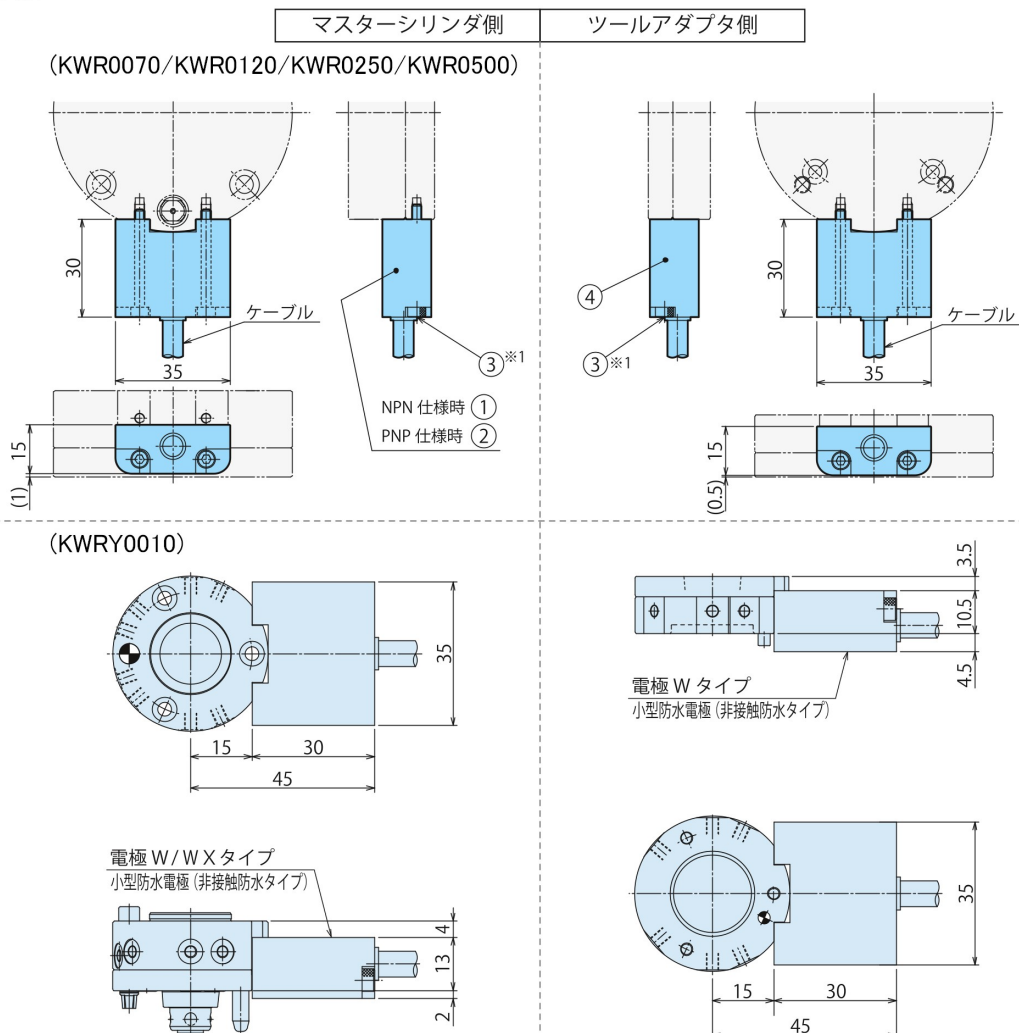
### ● 仕様

信号点数（電極 1 個あたり）	4 点	
保護等級※1	IP67 対応	
接続ケーブル	PUR φ6.3 7×0.259mm <sup>2</sup>	
ケーブル長さ	マスターシリンダ側	2m
	ツールアダプタ側	1m
質量※2	マスターシリンダ側	電極部 20g ケーブル60g/m × 2m
	ツールアダプタ側	電極部 20g ケーブル60g/m × 1m

※1. 電極部の保護構造を示します。

※2. 電極 1 台当たりの質量を示します。

### ● 外形寸法



部品形式	符号	品名	数量
SWRZ0W0-M	①	電極（マスター側） NPN 仕様（ピー・アンド・プラス社製）	1
	③	六角穴付ボルト M3×0.5×30(SUS) ※1	2
SWRZ0WX0-M	②	電極（マスター側） PNP 仕様（ピー・アンド・プラス社製）	1
	③	六角穴付ボルト M3×0.5×30(SUS) ※1	2

部品形式	符号	品名	数量
SWRZ0W0-T	④	電極（ツール側）	1
	③	六角穴付ボルト M3×0.5×30(SUS) ※1	2

注意事項 1. ※1の M3 取付ボルトの締付トルクは 0.63 N・m としてください。

# ● 外付オプション：小型防水電極（非接触防水タイプ）詳細および注意事項

## 使用可能なセンサ

電源電圧	12V DC
消費電流の合計	≤60mA
残留電圧	≤3.5V

## ツールアダプタ側電極仕様

形式	SWRZ0W0-T
対応センサ	直流3線式センサ
出力電圧	12V ±1.5V DC
入力信号点数	4点
出力電流の合計	≤30mA   ≤60mA
伝送距離	0~3mm   0~2mm
使用周囲温度	0 ~ 50℃
保護構造	IP67
材質	ABS
接続ケーブル	PURφ6.3/7×0.259mm <sup>2</sup> 日立金属製 RBT-VUCTF

## マスターシリンダ側電極仕様

形式	NPN 出力 SWRZ0W0-M
	PNP 出力 SWRZ0WX0-M
電源電圧 (入力電圧)	24V DC ±10% (リップル含む)
消費電流	≤200mA
出力信号点数	4点+1点 (インゾーン)
負荷電流	≤50mA / 1出力
使用周囲温度	0 ~ 50℃
保護構造	IP67
材質	ABS
接続ケーブル	PURφ6.3/7×0.259mm <sup>2</sup> 日立金属製 RBT-VUCTF

■ LED表示 ステータス：緑

点灯状態	内容
点灯 ●	電源が正しく供給されている
消灯 ○	電源が供給されていない
点滅 ◐	異常時に点滅

■ LED表示 インゾーン出力：橙

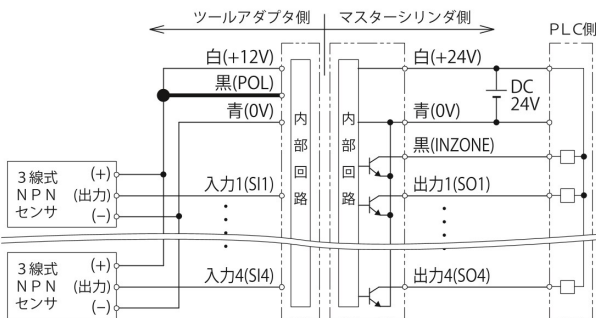
マスターシリンダとツールアダプタが対向状態であり、通信可能である場合、点灯します。

※センサの消費電流合計値が出力電流の合計を超えないようご使用ください。

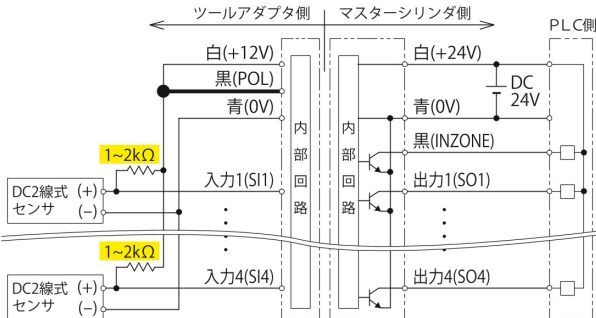
## 配線図

### SWRZ0W0-M 使用時 (NPN仕様)

#### ■ 直流3線式NPNセンサ接続の場合



#### ■ 直流2線式センサ接続の場合 (NPN設定)

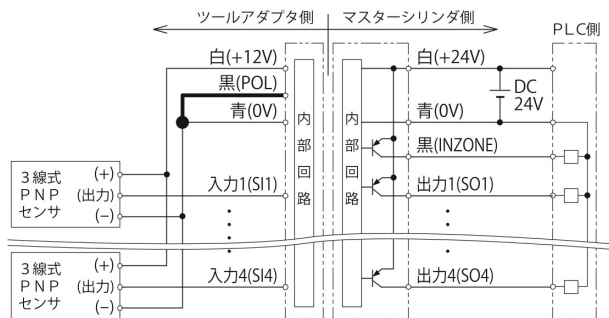


■ 直流2線式センサを接続する場合は、必ず抵抗1~2kΩ程度を配線してください。

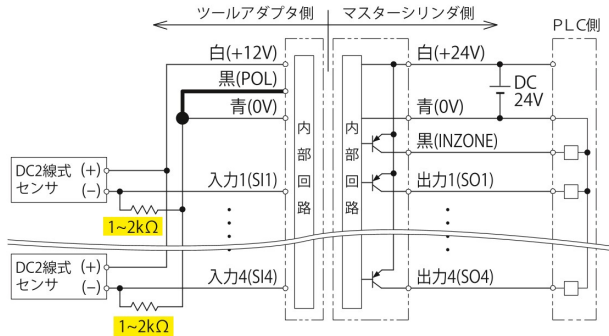
■ POLはセンサ極性 (NPN/PNP) を切り替えるための配線です。

### SWRZ0WX0-M 使用時 (PNP仕様)

#### ■ 直流3線式PNPセンサ接続の場合



#### ■ 直流2線式センサ接続の場合 (PNP設定)



## 配線色

### ■ ツールアダプタ側電極

出力 +12V	白
出力 0V	青
極性切替 POL	黒
入力 1 (S11)	茶
入力 2 (S12)	赤
入力 3 (S13)	黄
入力 4 (S14)	緑

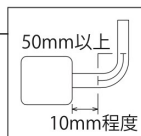
### ■ マスターシリンダ側電極

入力 +24V	白
入力 0V	青
インゾーン (INZONE)	黒
出力 1 (SO1)	茶
出力 2 (SO2)	赤
出力 3 (SO3)	黄
出力 4 (SO4)	緑

## ケーブル曲げ半径について

ケーブルを屈曲して配線する場合は、50mm以上の曲げ半径を確保して下さい。

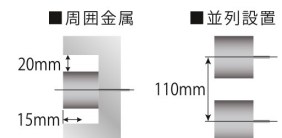
※ケーブルを過大な力で引っ張らないで下さい。



## 設置に際してのご注意

(ご使用前に必ずお読みください。)

- ◆ 本製品に関する設置・保守・故障等の処置は、必ず電源を切ってから行ってください。
- ◆ 電源は必ず、スイッチング電源等の定電圧電源をご使用ください。(全波整流電源など、定格以上のリップルが存在する電源を使用した場合誤動作の原因になります。)
- ◆ 動作中電極間に金属物を入れないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- ◆ 配線は、配線図をご確認の上、正しく結線してください。
- ◆ 誘導ノイズなどによる誤動作を避けるため、ケーブルは動力線や高圧機器から離して、配線してください。
- ◆ 電子機器や医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。心臓用ペースメーカーを装着している方は近づかないでください。
- ◆ 周囲金属による影響及び、製品間の相互干渉を避けるため、必ず右図に示す値以上の空間を開けて設置してください。



本ページ記載内容は、株式会社ピー・アンド・プラスのリモートシステムユーザースガイド(No.T315201G)を引用しています。電極部(形式 SWRZ0W0-M-\_\_ / SWRZ0W0-T-\_\_)の詳細につきましては、株式会社ピー・アンド・プラス(TEL.0493-71-5160)へお問い合わせ願います。